

# 医学科教育学修プログラム

## 平成30年度前期

### 5・6年次

#### 【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

#### 【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

# 平成30年度 授業時間配当表(医学科5・6年次)

5年次

	前 期(21)										後 期(21)										
	前半(10)					後半(11)					前半(10)					後半(11)					
	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	
1	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	1	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ
2	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	2	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ
3	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	3	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ
4	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	4	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅰ
5											5										

6年次

	前 期(16)												後 期(8)							
	前半(4)				後半(12)								前半(4)				後半(4)			
	月	火	水	木	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	
1	医療情報学2	医療情報学2	医療情報学2	医療情報学2	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	1	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ					
2	保健予防医学	保健予防医学	保健予防医学	保健予防医学	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	2	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ					
3	臨床医学特論2	臨床医学特論2	臨床医学特論2	臨床医学特論2	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	3	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ					
4	臨床医学特論2	臨床医学特論2	臨床医学特論2	臨床医学特論2	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	4	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ	臨床実習Ⅱ					
5										5										

※配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。  
 ※5限目等で補講を行う。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。

# 平成30年度・七曜表

(医学科5年次)

	前 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
4	1	2	3	4	5	6	7	<b>1</b>
	8	9	10	11	12	13	14	<b>2</b>
	15	16	17	18	19	20	21	<b>3</b>
	22	23	24	25	26	27	28	<b>4</b>
	29	30	1	2	3	4	5	
5	6	7	8	9	10	11	12	<b>5</b>
	13	14	15	16	17	18	19	<b>6</b>
	20	21	22	23	24	25	26	<b>7</b>
	27	28	29	30	31	1	2	<b>8</b>
6	3	4	5	6	7	8	9	<b>9</b>
	10	11	12	13	14	15	16	<b>10</b>
	17	18	19	20	21	22	23	<b>11</b>
	24	25	26	27	28	29	30	<b>12</b>
7	1	2	3	4	5	6	7	<b>13</b>
	8	9	10	11	12	13	14	<b>14</b>
	15	16	17	18	19	20	21	<b>15</b>
	22	23	24	25	26	27	28	<b>16</b>
	29	30	31	1	2	3	4	
8	5	6	7	8	9	10	11	
	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	29	30	31	1	<b>17</b>
9	2	3	4	5	6	7	8	<b>18</b>
	9	10	11	12	13	14	15	<b>19</b>
	16	17	18	19	20	21	22	<b>20</b>
	23	24	25	26	27	28	29	<b>21</b>
	30							

	後 期							週 数	
	日	月	火	水	木	金	土		
10		1	2	3	4	5	6	<b>22</b>	
	7	8	9	10	11	12	13	<b>23</b>	
	14	15	16	17	18	19	20	<b>24</b>	
	21	22	23	24	25	26	27	<b>25</b>	
	28	29	30	31	1	2	3	<b>26</b>	
		4	5	6	7	8	9	10	<b>27</b>
11	11	12	13	14	15	16	17	<b>28</b>	
	18	19	20	21	22	23	24	<b>29</b>	
	25	26	27	28	29	30	1	<b>30</b>	
		2	3	4	5	6	7	8	<b>31</b>
12	9	10	11	12	13	14	15	<b>32</b>	
	16	17	18	19	20	21	22	<b>33</b>	
	23	24	25	26	27	28	29	<b>34</b>	
	30	31	1	2	3	4	5		
	6	7	8	9	10	11	12		
1	13	14	15	16	17	18	19	<b>35</b>	
	20	21	22	23	24	25	26	<b>36</b>	
	27	28	29	30	31	1	2	<b>37</b>	
		3	4	5	6	7	8	9	<b>38</b>
2	10	11	12	13	14	15	16	<b>39</b>	
	17	18	19	20	21	22	23	<b>40</b>	
	24	25	26	27	28	1	2	<b>41</b>	
		3	4	5	6	7	8	9	<b>42</b>
	10	11	12	13	14	15	16		
3	17	18	19	20	21	22	23		
	24	25	26	27	28	29	30		
	31								

備考

◇ 前年度3月下旬 臨床実習 I 事前説明会

◇ 3月中

臨床実習 II 希望調査説明会

 実習期間

# 平成30年度・七曜表

(医学科6年次)

	前 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
4	1	2	3	4	5	6	7	1
	8	9	10	11	12	13	14	2
	15	16	17	18	19	20	21	3
	22	23	24	25	26	27	28	試験
	29	30	1	2	3	4	5	試験
5	6	7	8	9	10	11	12	再
	13	14	15	16	17	18	19	4
	20	21	22	23	24	25	26	5
	27	28	29	30	31	1	2	6
6	3	4	5	6	7	8	9	7
	10	11	12	13	14	15	16	8
	17	18	19	20	21	22	23	9
	24	25	26	27	28	29	30	10
7	1	2	3	4	5	6	7	11
	8	9	10	11	12	13	14	12
	15	16	17	18	19	20	21	13
	22	23	24	25	26	27	28	14
	29	30	31	1	2	3	4	15
8	5	6	7	8	9	10	11	
	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	29	30	31	1	
9	2	3	4	5	6	7	8	
	9	10	11	12	13	14	15	
	16	17	18	19	20	21	22	
	23	24	25	26	27	28	29	
	30							

	後 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
10		1	2	3	4	5	6	卒業試験
	7	8	9	10	11	12	13	
	14	15	16	17	18	19	20	
	21	22	23	24	25	26	27	
	28	29	30	31	1	2	3	
	4	5	6	7	8	9	10	
11	11	12	13	14	15	16	17	卒業試験
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29	30	1	
	2	3	4	5	6	7	8	
12	9	10	11	12	13	14	15	卒業試験
	16	17	18	19	20	21	22	
	23	24	25	26	27	28	29	
	30	31	1	2	3	4	5	
	6	7	8	9	10	11	12	
1	13	14	15	16	17	18	19	卒業試験
	20	21	22	23	24	25	26	
	27	28	29	30	31	1	2	
	3	4	5	6	7	8	9	
2	10	11	12	13	14	15	16	卒業試験
	17	18	19	20	21	22	23	
	24	25	26	27	28	1	2	
	3	4	5	6	7	8	9	
3	10	11	12	13	14	15	16	卒業試験
	17	18	19	20	21	22	23	
	24	25	26	27	28	29	30	
	31							

備考

- ◇ 4月23日(月) 定期試験期間開始
- ◇ 5月2日(水) 定期試験期間終了
- ◇ 5月7日(月) 再試験期間開始
- ◇ 5月11日(金) 再試験期間終了

- ◇ 未定 卒業試験
- ◇ 未定 卒業試験
- ◇ 未定 卒業試験(再試)
- ◇ 未定 卒業試験(再試)
- ◇ 未定 Post-CC OSCE

月曜授業
  火曜授業
  水曜授業
  木曜授業
  金曜授業
  実習期間

## 平成30年度 前期定期試験日程表【医学科6年次】

### 定期試験

月	日	曜	試験科目	時間	試験会場
4	23	月	医療情報学2	9:00～10:00	122
	23	月	臨床医学特論2	16:00～17:00	122
	24	火	保健予防医学	16:00～17:00	122

月	日	曜	試験科目	時間	試験会場
未 定			卒業試験1	8:30～10:00	
			卒業試験2	10:30～12:00	
			卒業試験3	13:00～14:30	
			卒業試験4	15:00～16:30	
			卒業試験5	10:30～12:00	
			卒業試験6	13:00～14:30	
			卒業試験7	15:00～16:30	

※試験日程は予定です。日程が変更になる場合は再度案内します。

### 再試験

月	日	曜	試験科目	時間	試験会場
未 定			医療情報学2		
			保健予防医学		
			臨床医学特論2		

月	日	曜	試験科目	時間	試験会場
未 定			卒業試験1	8:30～10:00	
			卒業試験2	10:30～12:00	
			卒業試験3	13:00～14:30	
			卒業試験4	15:00～16:30	
			卒業試験5	10:30～12:00	
			卒業試験6	13:00～14:30	
			卒業試験7	15:00～16:30	

(定期試験を実施しない科目)

・臨床実習Ⅱ・・・臨床実習Ⅱ評価シート上の項目どおり

# 医学科5・6年次目次

## 5年次通年

区分	授業科目名	
必修 専門科目	臨床実習 I	..... 手引参照

## 6年次前期

区分	授業科目名	
必修 専門科目	保健予防医学	..... 1
必修 専門科目	医療情報学2	..... 2
必修 専門科目	臨床医学特論2	..... 3
必修 専門科目	臨床実習 II	..... 手引参照

※臨床実習 I・IIについては、オリエンテーションで配布する手引を参照してください。

### 授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

# 保健予防医学

科目到達目標: 公衆衛生学、衛生学全般に関する知識を習得し、国家試験に備える。

科目責任者(所属): 尾崎 米厚(環境予防医学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/3(火)	2	121	保健医療論:健康・疾病・障害と社会環境、保健・医療・福祉・介護、国際保健	黒沢 洋一	健康政策医学	医療者にとつて不可欠な健康に対する理解と国際的視野からの健康・疾病・障害への考えを深める。高齢者医療や福祉の特徴と医師の役割を説明できる。	健康の定義、歴史の変遷、環境、疾病構造、ライフステージ、QOL、ADL、ノーマライゼーション、医療・社会福祉資源・施設・機能、医事・保健・介護関連法規、国際協力、WHO、ILO、NGO
2	4/4(水)	2	121	患者の人権・医の倫理、社会と医療	尾崎 米厚	環境予防医学	患者の人権と医の倫理、医療と社会の調和についての理解を深める。	医の倫理と医師の義務、医師と患者および家族との関係、先端医療技術の社会との調和
3	4/5(木)	1	121	保健医療論:地域保健、地域医療	黒沢 洋一	健康政策医学	地域を意識した医療・保健に対する理解を深める。	医療圏、プライマリヘルスケア7、健康増進、地域包括医療、救急医療、へき地医療、健康日本21、健康教育
4	4/5(木)	2	121	生活環境因子・職業性因子と疾患:依存・中毒(アルコール、食中毒など)	尾崎 米厚	環境予防医学	飲酒や喫煙の依存・中毒、食中毒、病害動物による疾患への理解を深める。	食中毒、アルコール依存、ニコチン依存、睡眠薬依存
5	4/6(金)	2	121	国際保健	鮑浦 淳介	視覚病態学(非常勤講師)	国際保健活動の実例を知り将来の進路のひとつとして認識する。	国際保健、国際医療協力、眼科疾患、熱帯医学
6	4/9(月)	2	121	疫学方法論	尾崎 米厚	環境予防医学	疫学の方法論を理解し、医療現場の課題解決に対する活用の方を理解する。	疫学研究方法論、年齢調整・標準化、リスク比、疫学の諸指標、スクリーニング検査、生命表
7	4/10(火)	2	121	保健医療論:社会保障制度と医療経済	黒沢 洋一	健康政策医学	医療人として習熟しておくべき社会保障制度とそれを取り巻く医療経済への理解を深める。	国民医療費、社会福祉、社会保険、医療経済、医療の質
8	4/11(水)	2	121	生活習慣とリスク、産業保健	尾崎 米厚	環境予防医学	健康の保持増進について理解を深める。産業保健の定義、産業界の職務と労働衛生管理、産業保健の現状と動向を知る。	予防医学、健康日本21、健康増進法、産業医、健康管理・作業環境管理・作業管理、業務上疾病、管理体制、許容濃度・管理濃度、労働災害、トータルヘルスプロモーションなど
9	4/12(木)	1	121	生活環境因子・職業性因子と疾患:物理的原因、産業保健・職業性疾患	黒沢 洋一	健康政策医学	医療現場で頻出する産業医学の知識とそれに関連する多様な疾患への理解を深める。	作業関連疾患、作業様態関連障害(VDT、腰痛など)、金属中毒、化学物質中毒環境医学、騒音障害、気象医学(熱中症など)、振動障害
10	4/12(木)	2	121	衛生行政のトピックス	正林 督章	環境予防医学(非常勤講師)	厚生行政の最新のトピックスについて理解する。	感染症対策、新型コロナウイルス、予防接種、新興感染症、肝炎対策、健康増進法、都道府県の衛生行政
11	4/13(金)	2	122	感染症対策、精神保健福祉、人口・保健統計	尾崎 米厚	環境予防医学	感染症対策の考え方、適用場面、精神保健福祉政策について理解する。	感染症対策の基本事項、感染症法、感染経路、集団発生時の調査、精神保健福祉行政の実践、人口動態、人口動態統計
12	4/16(月)	2	121	聞こえない人の特性とコミュニケーション	石橋 大吾	解剖学(非常勤講師)	医療従事者として、聞こえない患者にどのような向き合い必要性についての理解を深める。	聞こえない人、医療現場
13	4/17(火)	3	122	環境保健	黒沢 洋一	健康政策医学	健康影響が考えられる環境問題と制御方法を理解する。	地球環境問題、公害、環境保全、廃棄物、環境基本法、環境基準、環境影響評価
14	4/17(火)	4	122	健康の保持増進、母子保健、成人・老人保健	桑原 祐樹	環境予防医学	ライフステージに沿った保健活動について理解する。	母子保健活動、高齢者保健、介護予防、生活習慣病対策
15	4/18(水)	2	121	医大生のための税についての一般的知識	有和 寛行 海藤 俊行	学部教育 支援室	1.国の一般会計歳入となる税の仕組みを理解する。 2.公的医療保険及び介護保健制度と税の関係を理解する。 3.医大生にまつわる税の事例を理解する。	一般会計、公的医療保険制度、介護保険制度、所得税、法人税、贈与税、申告納税制度、適正かつ公平な賦課・徴収、消費税の主な改正点
16	4/18(水)	3	121	国民栄養、食品保健、学校保健	天野 宏紀	健康政策医学	国民栄養の現状を理解し、食品衛生を維持する方法を知り、学校保健の要点を理解する。	国民栄養の現状、国民健康栄養調査、食品衛生法、食品添加物、児童生徒の健康課題、学校保健対策の現状

教育ブランドデザインとの関連: 1、2

学位授与の方針との関連: 1、4

授業のレベル: 1(初級)

評価: 定期試験

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

予習、復習: 講義内容に沿って、医師国家試験の過去問を予習、復習してください。

## 医療情報学2

科目到達目標:研修医として臨床現場で必要な医療情報学の考え方が理解できる。

科目責任者(所属教室):近藤 博史(医療情報部)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/2(月)	1	121	個人情報保護と医療情報システム	近藤 博史	医療情報部	個人情報保護と医療情報の扱い方の重要性が理解できる	個人情報保護、情報漏洩
2	4/3(火)	1	121	医療情報とセキュリティ	近藤 博史	医療情報部	医療情報とセキュリティが概説できる。	ISMS、セキュリティ技術
3	4/4(水)	1	121	地域医療連携	近藤 博史	医療情報部	地域医療連携が説明できる。	病診連携、病病連携
4	4/6(金)	1	121	医療情報システムと標準化	鈴木 英夫	非常勤講師	医療情報システムと標準化の関係が説明できる。	標準化、コード、標準規格
5	4/9(月)	1	121	病院情報システムと安全管理	近藤 博史	医療情報部	病院情報システムと安全管理が概説できる。	フェイルセーフ、インシデント
6	4/10(火)	1	121	医療経済学基礎	近藤 博史	医療情報部	医療経済学基礎が概説できる。	医療費、医療資源
7	4/11(水)	1	121	臨床疫学とEBMの基礎	近藤 博史	医療情報部	臨床疫学とEBMの基礎が説明できる。	メタ分析、交絡、EBM
8	4/17(火)	1	121	医療における方針選択と判断分析	近藤 博史	医療情報部	医療における方針選択と判断分析が説明できる。	決断分析、決断分岐図

教育グランドデザインとの関連:3

学位授与方針との関連:4

授業のレベル:3

評価:定期試験100%

参考書:1. 医療情報 第5版、情報処理技術編、医療情報システム編及び医学・医療編、篠原出版、2016年

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

## 臨床医学特論2

科目到達目標:臨床医学において近年重要性が増している領域の基本知識を習得する。

科目責任者(所属教室):今村 武史(分子薬理学)

連絡先:timamura@tottori-u.ac.jpまでメールください

回数	月日	時限	講義室	講義内容	担当者	分野・診療科	到達目標	講義のキーワード
漢方医学								
1	4/2(月)	3	121	現代医療における漢方の役割	三谷 和男	薬物治療学 (非常勤講師)	漢方医学の歴史を学び、現代医療における位置づけを理解する。	神農本草経、黄帝内経、傷寒論
2	4/3(火)	3	121	漢方医学の基本概念と診断法	柳原 茂人	薬物治療学 (非常勤講師)	漢方医学的基本概念を理解し、診断法を学ぶ。	陰陽、寒熱、表裏、気血水、五臓論、望診、聞診、切診、腹診
3	4/6(金)	4	121	和漢薬の薬理	上園 保仁	薬物治療学 (非常勤講師)	和漢薬の成り立ち、種類を学び代表的生薬・処方を理解する。	和漢薬、漢方薬、作用機序、処方の基本
4	4/11(水)	3	121	実地臨床における漢方治療	福嶋 裕造	薬物治療学 (非常勤講師)	漢方理論に基づき漢方薬使用法を理解する。	漢方薬治療、漢方理論
5	4/20(金)	4	121	実地臨床における漢方治療	井齋 偉矢	薬物治療学 (非常勤講師)	現代医療における治療薬としての漢方薬使用法を理解する。	漢方薬治療、サイエンス漢方、抗炎症作用
緩和医療								
6	4/2(月)	4	121	緩和医療の概念と歴史、症状管理	大山 賢治	がんセンター	緩和ケアの歴史と医師の役割、消化器・呼吸器症状等に対する治療を理解する	緩和ケア、嘔気、便秘、腹水、腹水、呼吸困難、胸水、腹水、全身倦怠感
7	4/5(木)	4	121	緩和医療における精神症状管理	三浦 明彦	精神科	癌患者特有の精神病理を理解し、患者との接し方や対話法を学ぶ。	精神腫瘍学、不眠、不安、抑うつ、せん妄、スピリチュアルペイン
8	4/12(木)	4	122	緩和医療における疼痛管理	大槻 明広	麻酔科	オピオイドや鎮痛補助薬、NSAIDsの使用時期と使用法、副作用を理解する。	オピオイド、NSAIDs、鎮痛補助薬、神経ブロック
9	4/16(月)	4	121	緩和医療におけるチーム医療	八杉 明子	緩和ケア科	緩和ケアにおけるチーム医療、緩和ケア病棟、在宅医療、地域連携を理解する。	チーム医療、メディカルスタッフ、緩和ケア病棟、在宅医療
臨床試験・治験								
10	4/9(月)	3	121	医薬品開発と倫理	今村 武史	分子薬理学	医薬品開発の意義を理解し、研究倫理の諸事項を理解する。	ヘルシンキ宣言、創薬・育薬、ヒト対象医学研究倫理指針
11	4/9(月)	4	121	非臨床と臨床試験・治験	今村 武史	分子薬理学	医薬品開発における非臨床試験、非臨床から臨床試験への流れを理解する	非臨床試験、薬効薬理試験、一般薬理試験、毒性(安全性)試験、治験、
12	4/11(水)	4	121	患者由来IPS細胞を用いた創薬展開	櫻井 英俊	薬物治療学 (非常勤講師)	疾患特異的なIPS細胞を用いた創薬手法ならびに倫理的課題について理解する。	臨床研究、ヒトIPS細胞、ドラッグリポジショニング、再生医療、生命倫理
13	4/12(木)	3	122	臨床試験・治験と薬効評価	遠藤 佑輔	新規医療研究推進センター	科学的臨床薬効評価法を理解する。	I～III相試験、バイアス、プラセボ、ランダム化、DBT、医師主導、第IV相試験
14	4/13(金)	3	121	臨床研究とそのデザイン	尾崎 米厚	環境予防医学	臨床試験・治験の仕組みを理解する。	観察研究、介入研究、症例報告、コホート研究、ランダム化比較試験、クロスオーバー試験、システマティックレビュー
15	4/16(月)	3	121	GCPとIRB	遠藤 佑輔	新規医療研究推進センター	研究計画を立てるための基礎知識として、観察研究や介入研究について	ICH、GCP、治験実施計画書、治験責任医師、CRC、科学的・倫理的・倫理的妥当性

教育プログラムデザインとの関連:1, 2, 3, 6, 7

学位授与の方針との関連:1, 2, 4

評価:定期試験

授業のレベル:3(応用科目)

教科書:臨床薬理学、入門漢方医学 等適宜紹介する